

2024年 保護者等向け 保育所等訪問支援評価表

公表日： 2024年12月26日

事業所名：運動遊びと療育支援こどもプラス新松戸教室

対象人数（保護者）19人 回答者数 10人 回収 52.6%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	教室からのコメント	
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	6	1		3		・訪問支援の際は特に教具教材を使用することはありませんが、必要に応じて教室で用意した物を訪問先にお渡しすることはありません。 (視覚優位のお子様に対してこちらで作ったカードの活用をお願いする等)	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	8	1		1		・相談室をご用意しております。	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	10					・契約時にご説明させていただいております。	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9	1				・お子様の課題に沿って時間、回数を検討し実施させていただいております。	
	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	10					・人数に応じて職員数を考えております。	
適切な支援の提供	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	10					・教室内の課題と訪問先での課題を見比べ、そのように進めていく検討させていただいております。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	10					・個別支援計画については訪問して実際に見受けられた課題を相談させていただきながら作らせていただいております。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	8	1		1	・直接的に訪問先施設や担任の意向は盛り込まれていないけれど、適切な意向をくみ取って盛り込まれていると思えます。	・訪問先への課題や支援内容の共有を行っております。一方で完全に一致させることは難しい部分があります。双方の目標を捉えつつ適切な支援ができるようにして行きます。	
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	10					・より具体的な計画の作成を心がけています。	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	10					・段階に応じて取り組む内容は異なりますが、集団行動の中でお子様の成長に繋がる支援を見極め取り組んでおります。実際に訪問先の先生方とも相談しながら取り組んでおります。	
11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	9				1		・訪問先によっては忙しくその日にフィードバックができないこともありますが、できる限りその時にお話しできることは共有しております。	
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					・契約の際に皆様にご説明させていただいております。	
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					・契約時にご説明させていただいております。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	7	2	1		・放課後等デイサービスの方でやっています。	・全体にペアレントトレーニングなどの説明は行っておりませんが、面談などを通してABA療法の共有や子育てにおけるアドバイス、取り組みについては共有している方もおられます。	
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	10				・利用の都度、今日の様子や課題などを伝えてくださっています。	・その時の様子はもちろん、計画と支援内容もお伝えさせていただいております。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10					・モニタリングの際に詳しくお話をさせていただくこともございます。普段から随時面談の予約を承っておりますのでお気軽にご予約ください。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	10				・先生方全員が、子どもたちのことを本気で考えてくださっていることが伝わります。	・ありがとうございます。事細かくお伝えしていく中でご要望などがございましたらいつでもお伝え下さいね。	
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていると思えますか。	10					・相談、ご意見の受付等については契約の際にも支援の一部であることや担当者・機関等を伝えさせていただいております。また、随時相談の予約を受け付けておりますのでご連絡いただけたらと思います。	
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	10					・HUGを活用して連絡を取らせていただいております。緊急の場合やお急ぎの場合は電話やLINEの活用もしております。	
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	8				2		・実際に訪問先から支援を求められる時とそうでない時がありますが、こちらの見立てた課題をお伝えすることや取り組み方の助言等は行っております。
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思えますか。	9				1		・その場でお話ができない場合は会議の場を設けて取り組みについて話し合う事もあります。
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思えますか。	10					・保育所からは情報提供の内容が少ない為、普段の生活や友達との関わり方が分かりません。 ・保育所等にてこどもプラスの先生より細かく教えて頂けるので、親として子供への課題を考える良いきっかけとなっています！ ・子どもの行動の全てを、事細かに共有して下さって学校での様子がよくわかります。 ・実施してすぐに報告して下さるのは、親としてありがたいし、信頼できると感じました。 ・正式な書面で報告して下さる前に、なるべく日を開けずに電話でその日を様子を大まかに伝えて下さるだけでも、「家から送り出した後に 学校ではこんな様子だったんだ！」とつながる部分もあるので、とてもありがたかったですし、訪問支援をお願いしてよかったですと思いました。 ・親としては、本人を取り巻く訪問先の環境や雰囲気、心身の状態が日々変化しているので、できるだけ早めの何らかの共有がないと、願う意味がないと思っています。	・普段見る事のできない様子を見させていただいている事感謝致します。また、専門的な視点での考え方や訪問先の視線を合わせることで更に本人にとっての支援に繋がれると考えております。 ・出来る限り早い段階での共有を今後は心がけていけたらと思います。また、保護者様として気になる部分や見てほしい時間帯などのご要望も受け付けておりますのでいつでもお伝えいただけたらと思います。	
23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10						・HPIには自己評価の公表。HUGの活動記録・Instagramでは活動内容などについても発信しています。	

	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10					・個人情報の共有に関しては会議などの使用以外は共有しておりません。（共有する際には許可をいただいております） また、電話番号等の入ったiPhoneはパスコードを使用しております。
非常時等の 対応	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていますか。	8			2		・訪問先と連携して対応いたします。
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10					・安全確保の観点においては細心の注意を払い日々の療育を行っております。 ・扉には指の挟みこみ防止・車内置き去り防止ブザーの設置・棚などの角にはクッション性のあるカバーを使用しております。
満足 度	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9	1				・学校での様子を見られたくないと思うお友だちもいらっしゃいますよね。自分の出来ている所を見てもらいたい！と言う前向きな気持ちになることが出来ると良いと思います。職員が見に行くと笑顔で手を振り一生懸命取り組もうとしてみてください！勇気になるのかいつもより気合の入るお友だちも多いようですが、逆にプレッシャーになってしまう事もあるかと思っておりますので回数等については相談して行えたらと思います。
	28	事業所の支援に満足していますか。	10					・ここまで子どもや親に寄り添ってくれる事業所は他にないと、心から思います。常に子どもの成長を考えて支援して下さり、大満足です！ ・ありがとうございます！訪問先との支援内容に大きなずれが無いように今後も努めて参ります。皆様に満足いただける支援ができるよう。今後ともご意見をいただけたらと思います。

2024年 訪問先保育所等向け 保育所等訪問支援事業評価表

公表日： 2024年12月26日

事業所名：運動遊びと療育支援 こどもプラス新松戸教室

対象事業所数（保育所等）11件 回答数 8件 回収 72.7%

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	教室からのコメント
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	1	2	・参考になることと、とまどうことがある。	・ご意見ありがとうございます。もちろん規模や取り組む内容が違う為戸惑うこともあるかと思いますが。そのような状況の中快く受け入れてくださっている事に感謝申し上げます。今後はそのような戸惑いも職員にお話しいただけると、より詳しくご返答ができたり、出来る範囲について考えることが出来るかと思えます。双方意見が違う事は合っても良いことと考えています。大切なのは「お子様にとって出来ることをどのように行っていくか」だと思っています。ご意見をいただけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	2	1		・専門的知識や技術をご満足いただけるまでお伝えできていないのはこちらの力不足だと感じています。どのような部分を課題を感じているか？何を知りたいか？の共有も行えたらと思いますのでよろしくお願いいたします。
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	6	1	1		・その都度担当職員がご返答させていただいておりますが、より詳しい説明が必要な場合もあるかと思えます。その際にはお手数ではございますが教室にご連絡頂ければより詳しくご説明をさせていただきます。ご連絡をお待ちしております。
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解決または軽減されましたか。	3	4	1		・困りごとや課題は見え方によって異なる為、皆様の視点や考え方も参考にしていきたいと思っております。直接的な支援を行ってくださる現場としての貴重なご意見をいただきたいので是非ご要望いただけたらと思います。
5 事業所からの支援に満足していますか。	4	3	1		・満足いただけていないという意見を頂き、職員一同さらに精進していきたいと感じております。具体的にどのような支援を望んでおられるかのアセスメントを取らせていただけたらと思っております。今後準備が出来ましたら皆様にお配りさせていただきますので、その際にご対応の程よろしく願いたします。 ・満足いただけていますと返答いただき、大変ありがたく思います。今後もお力添えが出来たらと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
6 その他（気づいた点やご意見等）	/	/	/	・細めに訪問して下さり、園児のことをよく見て下さいます。クラス担任の手が足りないと、さりげなく手助けして下さいます。毎日下さる報告書もとても楽しく書いて下さっていて、参考にさせていただいています。いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。	・貴重なご意見、感謝致します。 お子様の為に出来ることを一緒に探していけたらと思います。「未来に繋がる支援」を心がけ取り組んでおります。皆様のご意見や気が大ききお子様の未来に繋がります。これからも心置きなくご意見をいただけたらと思います。お忙しい中アンケートにご協力いただき本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

公表

事業所における自己評価結果（保育所等訪問支援）

事業所名 運動遊びと療育支援 こどもプラス新松戸教室

公表日 2024年12月26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	8		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	8		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	8		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		8	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	8		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		8	・都度会を開いている訳ではないが共有は行っている
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	8		

	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		8	・児童によって共有することはあるが全員に行っているものではない
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		8	
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		8	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		8	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	8		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	8		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	8		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	8		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	8		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	8		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8		